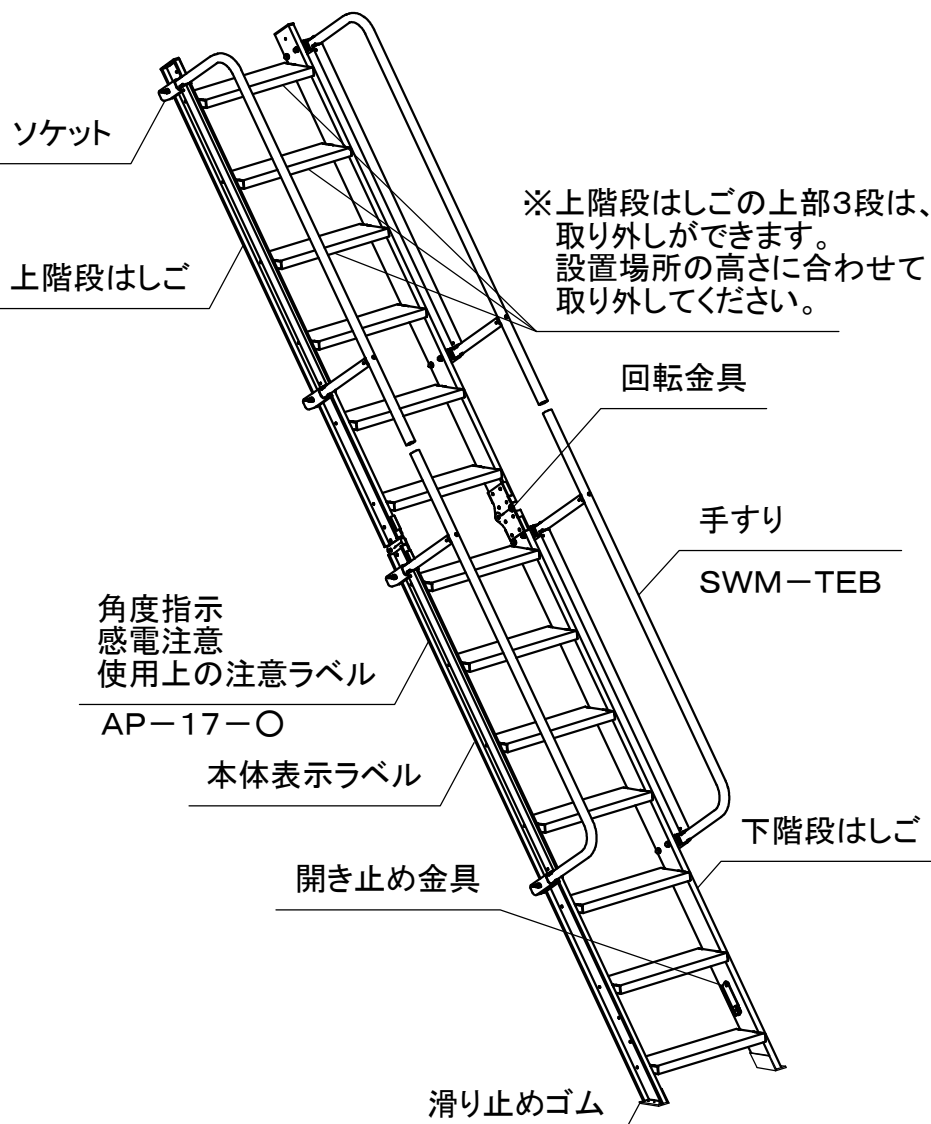


# アルミニウム合金製 折りたたみ式 階段はしご SWM型 取扱説明書

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。  
この取扱説明書は、本製品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。  
ご使用前には必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、内容にしたがって正しくお使いください。  
また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる所へ大切に保存してください。

- はしごは、正しく使われていないと転倒や転落の危険があります。お使いになるときは、はしごの安定した状態を確認してください。
- はしごは、昇降面の左右方向に転倒しやすいので、十分注意してお使いください。
- はしごを使うときは、大人の補助者がはしごをしっかり支えて、転倒や転落しないように、十分注意してお使いください。
- はしごを常設するときは、はしごを固定してください。
- この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起こされても責任を負いかねますのでご了承ください。

## 各部のなまえ



※上階段はしごの上部3段は、取り外しができます。設置場所の高さに合わせて取り外してください。

## 表示マークについて

取扱説明書や製品のラベルに記載されているマーク付の説明は、安全上、特に重要な項目ですから、必ずお守りください。

### 危険

記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。

### 警告

記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険があることを示します。

### 注意

記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れがあることを示します。  
※破損したまま使用しますと、転倒や転落による傷害事故の原因になります。

このマークは、禁止（してはいけないこと）を示します。

このマークは、強制（必ずすること）を示します。

### <絵表示について>

警告表示の要点が一目で理解できるように、警告ラベルの中で絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。

### 感電注意

持ち運びや移動・設置時に、配電線に触れると感電して危険であることを示します。

### 左右方向転倒に注意

バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあることを示します。

## 安全のために、必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

### 1. 使用条件について

**警告** はしごとしての用途以外の使いかたをしないでください。

この製品は、建物などに立て掛けて、高い所に昇り降りする用途に作られた「はしご」です。使い方を誤ったり、用途以外の使いかたをしますと、転倒や転落による重大な事故の恐れがあります。

**警告** はしごを使うときは、必ず大人の補助者がはしごを支えてください。

補助者がはしごを支えないと、はしごが動きます。そのときバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。また使用中は、はしごを支える補助者以外の人は近づけないでください。

**警告** 常設する場合は、必ずはしごを固定してください。

固定しないとはしごが動いて転倒や転落など重大な事故の恐れがあります。  
※固定方法は、「はしごの固定」を参照してください。

**警告** この製品は、本体表示ラベルでの最大使用質量の範囲内で使用してください。

体重と荷物の合計質量が、最大使用質量を超えると、使用しないでください。また、荷物はバランスが保てる程度の大きさや重さにしてください。

**警告** はしごを加工や改造しないでください。

重大な事故を起こす可能性があります。

**注意** ラベルが無くなる、読めなくなるなどした場合は、新しいラベルを貼り直してください。

ラベルには、重要な内容が記載されています。必ず弊社から新しいラベルを取寄せて、正しい位置に貼り直してください。ラベルの取寄せは、「各部のなまえ」に記載されている番号を確認して申し付けてください。

### 2. ご使用になる前に

**警告** 使用前には、必ず「ご使用前の点検」を行い、異常のないことを確認してください。

異常のあるときは、絶対に使わないでください。重大な事故につながる恐れがあります。

**警告** 変形したはしごを、使わないでください。

この製品はアルミ製です。曲がったアルミ材は曲げ直すと強度がいちじるしく低下します。したがって、変形した製品を修理して使いますと、容易に折れたり曲がったりして、重大な事故の原因になります。

### 3. 運ぶときは

**注意** 持ち運びは、はしごの両端を2人で持ち、ゆっくり慎重に行ってください。

1人で行くと、人や建物に当てて、事故を起こす恐れがあります。

**注意** トラックなどにロープで固定するときは、ロープを激しく引っ張らないでください。

製品が変形したり、亀裂が入り、使用中に折れる恐れがあります。

**注意** はしごを持ち運ぶときは、引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。

乱暴に扱うと、変形やへこみ・破損の原因になります。

### 4. 設置する場所について

**危険** 設置するときや持ち運ぶときは、配電線に注意してください。

この製品は電気を通しますので、配電線に触れると感電し、重大な事故につながる危険があります。

**警告** はしごが安定しない場所には、設置しないでください。

設置場所が下記の状態では、はしごが傾いて転倒や転落の恐れがあります。

- やわらかい地面や壁で、はしごが安定しない場所。
- 段差があったり、凹凸があって安定しない場所。
- 支柱の片側がジャリ、もう一方がコンクリートなど、左右の硬さが違う場所。
- 傾斜している地面や床、屋根の上。
- 積雪している場所。
- その他、安定しない場所。

**警告** はしごが滑りやすい場所には、設置しないでください。

設置場所が下記の状態では、転倒や転落の恐れがあります。

- 滑りやすいビニール製の床・タイル・鉄板の上。
- 濡れている場所。
- 滑りやすいタイル・ガラスなどの壁。
- 積雪や凍結している場所。
- 砂・ごみ・ほこり・落葉などで滑りやすい場所。
- その他、滑りやすい場所。

**警告** 人の出入り口やドアの前には、設置しないでください。

出入りする人や開けたドアで、はしごが倒されて転倒や転落の恐れがあります。

**警告** 雨の中や風の強い場所には、設置しないでください。

濡れた踏んで滑ったり、強い風を受けてバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

**警告** 足元や周囲がはっきり見えない暗がりには、設置しないでください。

足を踏み外したり、周囲の危険な物に気づかないことが原因で、転倒や転落の恐れがあります。

### 5. はしごを立て掛けるとき

**危険** 指定された立て掛け角度（60度）以外の使いかたは、しないでください。

指定された立て掛け角度（60度）以外の使いかたをした場合、転倒や転落など重大な事故の恐れがあります。

**警告** はしごを水平にして使わないでください。

はしごが破損して、転倒や転落の恐れがあります。

**警告** はしごを長くするために、別のはしごやパイプ・木などをつないだり、台や箱の上乗せたりしないでください。

つなぎ目が折れたり、台や箱が移動などして、転倒や転落の恐れがあります。

**警告** 建物のはりや突き出た壁に、はしごの先端を立て掛けて使わないでください。

はしごのしなりや滑りによって、はしごの先端が外れ、転倒や転落の恐れがあります。

**警告** 電柱や木など丸いものには立て掛けしないでください。

踏ざんが直接あたると、はしごが不安定になり、バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

### 6. はしごを昇り降りするときは

**警告** はしごと建物の接点より上の踏ざんや支柱に、体重をかけないでください。

はしごの接地側が持ち上がって不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

**警告** 同時に2人以上乗らないでください。

はしごが不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

**警告** はしごの支柱から身体を乗り出さないでください。

身体を乗り出すとバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

**警告** 身体の安定が得られないような荷物を持って、はしごを昇り降りしないでください。

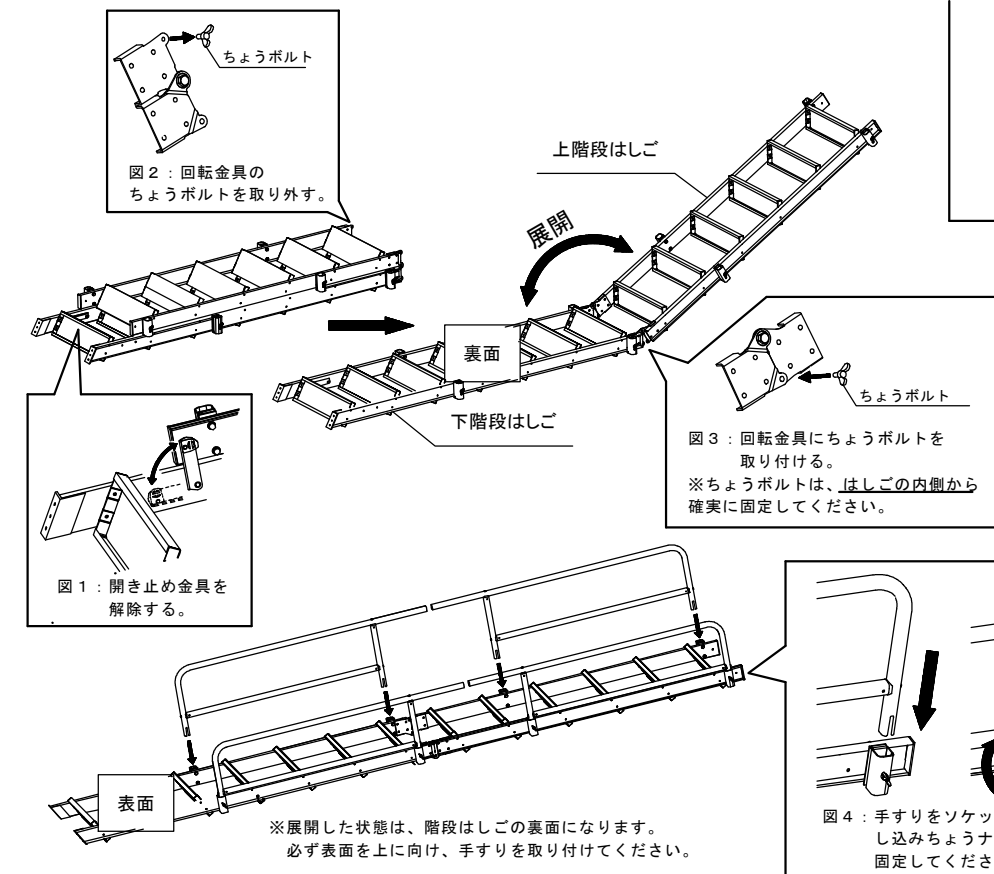
バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。そのような荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手両足が使える状態にしてください。

**警告** はしごの上で壁や者を無理に押ししたり、引いたりしないでください。

壁など無理に押ししたりすると、その反動ではしごが立ち上がったり、ずれたりして、バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

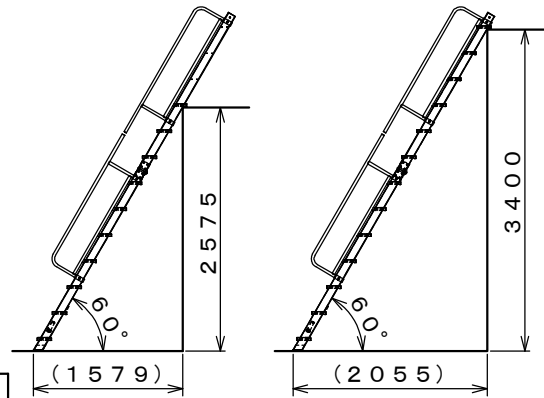
# 階段はしごの本体及び設置寸法

- 図1・2のように開き止め金具を解除し、回転金具に取り付けてあるちょうボルトを取り外してください。
- 図のように上階段はしごと下階段はしごを展開し、図3のようにちょうボルトを取り付けて回転金具を固定してください。  
※ちょうボルトは、はしごの内側から確実に取り付けてください。
- 階段はしごの表面を上に向け、図4のように手すりをソケットに差し込み、ちょうナットで締めこんでください。  
※手すりがソケットに入りにくい場合は、ソケットを取り付けているボルトを緩め、手すりを差し込んだ後、ボルトを締めてください。  
※階段はしごには、表裏があります。必ず表面側に手すりを取り付けてください。



## 設置するとき

上はしごの上から3段目までの踏ざんは、取り外すことができます。  
下図のように設置高さに合わせて踏ざんを取り外して、踏ざんの段数を昇降しやすく調整してください。

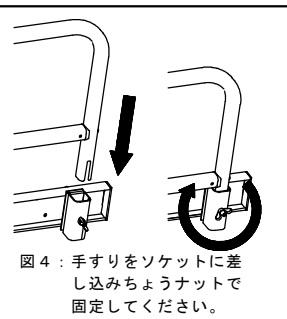


※踏ざんを3段目まで外した状態

※踏ざんを全て取り付けた状態

## 収納するとき

階段はしごを収納するときは、組立ての逆の手順で行ってください。  
必ず開き止め金具をロックして、回転金具の破損や部品の紛失に注意してください。



# ご使用前の点検

はしごをお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。  
また、異常に対して処置できるものは、正しい処置をした後に使用してください。

## 1. 目で見て、下記の点検をしてください。

- 踏ざんにグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取ってください。
- 支柱に曲がり・ねじれ・へこみがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
- 踏ざんに曲がり・へこみがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
- 各部の接合部に割れやいちじるしい腐食がありませんか。また、取り付け部品の破損・脱落・変形・磨耗・いちじるしい腐食がありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
- リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
- 滑り止めが外れたり、すり減ったりしていませんか。外れたり、すり減ったりしている場合は、絶対に使わないでください。必ず弊社までご相談いただき、新しい滑り止め（滑り止め用端具）と交換してください。

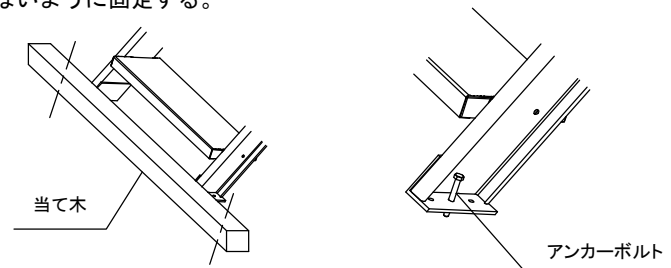
## 2. 下記の箇所を触って点検をしてください。

- 各段の踏ざんをねじってみて、ガタツキがないか点検してください。ガタツキがある場合は、絶対に使わないでください。

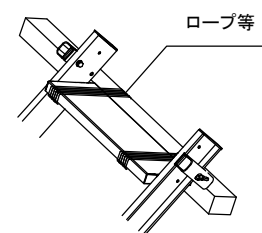
# はしごの固定

はしごを常設する場合は、はしごがズレることを防ぐために必ず固定してください。

- 当て木を設置面に取り付けたり、アンカーを打ってはしごがズレないように固定する。



- はしごの上部をロープ等で縛り固定する。



※はしごを常設するために固定した場合、必ず定期的に固定箇所にゆるみやハズレがないか確認してください。

# はしごの使いかた

## 1. 設置場所について

- ガタツキがない安定した場所、滑りにくい場所、またははしごが埋もれない場所を選んで設置してください。
- 雨や水のかからない場所、強い風を受けない場所に設置してください。
- はしごの周囲に危険なものがなく、バランスの良い姿勢で使える位置に設置してください。
- はしごと接点の使用質量に十分耐えられ、横すべりやガタツキがないことを確認して、ある場合は、はしごの位置を移動してガタツキを取り除いてください。

## 2. 立て掛けかた

はしごの立て掛けは、2人以上で行ってください。

- 昇降面に使用角度を示す角度表示ラベルが貼られています。使用する角度の面が表になるように立て掛けてください。
- はしごの立て掛け角度を「使用上の注意ラベル」の角度表示の角度に調整します。  
※角度の目安は、支柱に貼ってある「角度指示ライン」を、水平な地面（床）・垂直な建物と平行になるようにしてください。
- はしごを正面から見て、まっすぐ（水平な地面に90度）に立て掛けてください。

# 使用後のお手入れと保管のしかた

## 1. お手入れのしかた

はしごにとって泥・汚水・セメント・石灰・海水は大敵です。いつもきれいにしておいてください。

### <掃除のしかた>

- 汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭き取ってください。
- 汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。
- 油系の汚れはクリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないように、きれいに拭き取ってください。

### ⚠️ 注意

- クリーナーや洗剤を付けたままにしていると腐食の原因になります。

# 「故障かな？」と思ったら（不調診断）

- <現象> ●持ち運びや使用中に、はしごがギシギシ鳴る。 ●使ったときに、はしごが左右にグラグラする。  
●ねじれかたが、以前より大きい。

点検する箇所	処置のしかた
支柱と踏ざんの接合部に、ゆるみやガタツキがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。

- <現象> ●設置面が水平であるのに、ガタガタする。

点検する箇所	処置のしかた
はしごの支柱が曲がっていませんか。特に、上部や下部に曲がりやねじれがありませんか。	曲がっている場合は、使わないで廃棄してください。
滑り止め（滑り止め用端具）が外れり、すり減ったりしていませんか。	外れたり、すり減ったりしている場合は、使わないでください。（弊社までご相談ください。）

### ⚠️ 警告

- 製品に異常があった場合は、自分の判断で、手直しや補修は絶対にしないでください。一度変形した本体や金具は、いちじるしく強度が落ちており、手直ししても本体や金具の破損が起り、転倒や転落による人身事故の原因になります。

## ピカ コーポレイション

〒577-0013 大阪府東大阪市長田4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065 (土日・祝祭日を除く9:00~17:00まで)

■ホームページアドレス <http://www.pica-corp.co.jp>

本書の無断転載を禁じます。